

令和6年5月23日

山口県教育委員会会議議案

山口県教育委員会

議案

資料①

番号	件 名	主 管 課	
1	山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）	教育政策課	p 2
2	山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）	教育政策課	p 3
6	令和6年度山口県教育支援委員会委員の任命について	特別支援教育推進室	p 4

報告事項

番号	件 名	主 管 課	
1	令和6年3月新規高等学校等卒業者の就職内定状況等について	高校教育課	p 7
2	令和6年度明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業について	高校教育課	p 8
3	令和7年度全国高等学校総合体育大会（中国ブロック開催）について	学校安全・体育課	p 10

協議事項

番号	件 名	主 管 課	
1	再編整備により設置する新高校について	高校教育課	p 12

議 案 第 1 号

山口県教育委員会表彰規則による表彰について(報告承認)

山口県教育委員会表彰規則(昭和61年山口県教育委員会規則第6号)第2条の規定に基づき、令和6年度教育功労者を次のとおり決定したので報告し、承認を求めます。

令和6年(2024年)5月23日

山口県教育委員会
教育長 繁吉 健志

永年精勤の部(表彰規則第2条第6号)

所 属 名	職 名	氏 名	勤務年数	備 考
岩国市立 周東中学校	教頭	上土井 宏典	33年	令和6年5月8日 死亡退職

議 案 第 2 号

山口県教育委員会表彰規則による表彰について(報告承認)

山口県教育委員会表彰規則(昭和61年山口県教育委員会規則第6号)第2条の規定に基づき、令和6年度教育功労者を次のとおり決定したので報告し、承認を求めます。

令和6年(2024年)5月23日

山口県教育委員会
教育長 繁吉 健志

永年精勤の部(表彰規則第2条第6号)

所 属 名	職名	氏 名	勤務年数	備 考
山口県立 萩高等学校	教諭	石塚 真悟	20年	令和6年5月12日 死亡退職

議 案 第 6 号

山口県教育支援委員会委員の任命について

山口県教育支援委員会規則（昭和53年山口県教育委員会規則第4号）
第3条第2項の規定に基づき、山口県教育支援委員会の委員を別紙のとおり任命する。

令和6年（2024年）5月23日

山口県教育委員会

山口県教育支援委員会委員（案）

	氏名	所属・役職	区分	備考
1	福 田 修 三	(財) 山口県肢体不自由児協会 理事	学識経験者	再任
2	西 川 浩 子	山口県LD親の会「ほっぺ」 会長 (医 師)	学識経験者	再任
3	藤 田 久 美	山口県立大学社会福祉学部 教授	学識経験者	再任
4	空 田 朋 子	山口県立大学看護栄養学部 助教	学識経験者	再任
5	松 本 正	社会福祉法人ひらきの里 障害者支援施設ひらきの里 施設長	学識経験者	再任
6	松 岡 勝 彦	山口大学教育学部 教授	学識経験者	再任
7	綿 野 友 美	よしとみクリニック 院長	医師（小児科）	再任
8	伊 住 浩 史	鼓ヶ浦こども医療福祉センター 小児神経科医	医師（小児神経科）	新任
	田 原 卓 浩	たはらクリニック 院長	医師（小児科・内科）	前任
9	渡 広 子	クボクリニック 精神科医	医師（精神科）	再任
10	池 田 卓 生	鼓ヶ浦こども医療福祉センター 耳鼻咽喉科医	医師（耳鼻咽喉科）	再任
11	吉 村 佳 子	小郡第一総合病院 眼科医	医師（眼科）	再任
12	岡 村 貴美子	山口県国公立幼稚園・こども園連盟 会長 (山口市立平川幼稚園 園長)	関係教育機関	新任
	山 縣 千 恵	前山口県国公立幼稚園・こども園連盟 副会長 (周南市立桜田幼稚園 園長)	関係教育機関	前任
13	佐 野 太	(公財) 山口県私立幼稚園協会 副理事長 (学校法人小野田めぐみ学園 小野田めぐみ幼稚園 理事長兼園長)	関係教育機関	再任
14	肥 塚 新 一	山口県保育協会 (幼保連携型認定こども園 社会福祉法人 聖母園 園長)	関係教育機関	再任
15	岡 崎 好 治	山口県特別支援教育研究連盟 副会長 (周南市立菊川中学校 校長)	関係教育機関	再任

※ 任期 令和6年6月1日～令和8年5月31日

山口県教育支援委員会規則

(趣 旨)

第1条 この規則は、附属機関の設置に関する条例(昭和28年山口県条例第51号)第2条の規定に基づき、山口県教育支援委員会(以下「委員会」という。)の組織、運営その他必要な事項について定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 委員会は、山口県教育委員会(以下「教育委員会」という。)の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

- (1) 県立の特別支援学校に就学しようとする者並びに在学する児童及び生徒のうち、当該学校において障害の種類及び程度を判定することが困難なものについての教育支援に関すること。
- (2) 障害の種類及び程度を判定することが困難であるとして市町教育委員会から依頼のあった者についての教育支援に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、障害のある児童及び生徒の教育支援について教育委員会が特に必要と認める事項に関すること。

(組 織)

第3条 委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 医師
- (3) 関係行政機関の職員
- (4) 関係教育機関の職員

(任 期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員が互選する。

3 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6条 委員会の会議(以下「会議」という。)は会長が招集する。

2 会議の議長は、会長をもって充てる。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部 会)

第7条 委員会に、委員会から付議された事項を調査審議するため、次に掲げる部会を置く。

- (1) 視覚障害部会
- (2) 聴覚障害部会
- (3) 知的障害部会
- (4) 肢体不自由部会
- (5) 病弱・虚弱部会

2 部会は、委員会の委員で組織する。

3 部会に属すべき委員は、委員会の会長が指名する。

4 前2条の規定は、部会について準用する。この場合において、これらの規定中「会長」とあるのは「部会長」と、「副会長」とあるのは「副部会長」と読み替えるものとする。

(調 査 員)

第8条 委員会に、特別の事項を調査するため必要があるときは、調査員を置くことができる。

2 調査員は、関係行政機関又は関係教育機関の職員のうちから、教育委員会が任命する。

3 調査員は、当該特別の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。

(庶 務)

第9条 委員会の庶務は、教育庁特別支援教育推進室において処理する。

(そ の 他)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、会長が委員会に諮って定める。

報告事項 1

○ 令和6年3月新規高等学校等卒業者の求人・求職・就職状況

令和6年3月末日現在（山口労働局調べ）

性別 項目		合 計	男 子	女 子	前年同期比
A	県内 求人数(人) ハローワーク 受理数	(6,310) 6,512			3.2%
B	県内就職 希望者数	(2,118) 2,007	(1,310) 1,242	(808) 765	▲5.2%
	県外就職 希望者数	(385) 389	(313) 307	(72) 82	1.0%
	合 計	(2,503) 2,396	(1,623) 1,549	(880) 847	▲4.3%
C=A/B 求人倍率(倍)		(2.52) 2.72			0.20ポイント
D	県内 就職者数	(2,112) 2,001	(1,307) 1,240	(805) 761	▲5.3%
	県外 就職者数	(385) 388	(313) 307	(72) 81	0.8%
	合 計	(2,497) 2,389	(1,620) 1,547	(877) 842	▲4.3%
E=D/B 就職 内定率 (%)	県内就職	(99.7) 99.7	(99.8) 99.8	(99.6) 99.5	0.0ポイント
	県外就職	(100.0) 99.7	(100.0) 100.0	(100.0) 98.8	▲0.3ポイント
	合 計	(99.8) 99.7	(99.8) 99.9	(99.7) 99.4	▲0.1ポイント
F	県内・県外 就職内定 比 率 (%)	(84.6) 83.8	(80.7) 80.2	(91.8) 90.4	▲0.8ポイント
	県外就職	(15.4) 16.2	(19.3) 19.8	(8.2) 9.6	0.8ポイント

(注) 1. () 内は昨年同期の数値である。

2. A欄：求人数は、山口県内のハローワークで受理した求人数である。

3. B欄：就職希望者数は、学校又はハローワークの紹介を希望する者の数である。

4. C欄：求人倍率は、Aの求人数/Bの就職希望者数（合計）である。

5. F欄：県内・県外就職内定比率は、令和6年3月末日現在における就職内定者の合計2,389人に対する県内・県外就職内定者（2,001人、388人）の比率である。

〔調査対象〕

国公立（全日制・定時制）・特別支援学校・専攻科のある学校で、自己就職者を含まない就職希望者

令和6年度明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業の概要

新規高校卒業者を取り巻く雇用情勢を踏まえ、「ガイダンスの充実」と「マッチングの促進」に重点をおき、関係部局等と連携しながら、1年時から生徒一人ひとりに寄り添った組織的できめ細かな就職支援を推進し、就職を希望する生徒の進路実現を図る。

「ガイダンスの充実」

新高校生キャリアデザイン支援事業

⇒ 県内産業や山口県の魅力の理解促進、県内就職・県内定住に向けた意識の醸成

◇ ものづくり産業魅力体験セミナー

- ・ 県内企業の技術者等による講義や演習を通して、県内企業の優れた技術や魅力の理解を図る体験型セミナーの実施

◇ やまぐち魅力発見セミナー

- ・ ライフプランニングや社会人として求められる資質等について考えるワークショップの実施
- ・ 県内に就職した卒業生や本県にIターン等した若者が、山口県や県内企業等の魅力について語るセミナー及び座談会の実施

◇ やまぐち仕事探究セミナー

- ・ 社会・職業への円滑な移行を図るため、労働法制等に関するガイダンスの実施
- ・ 高校生を取り巻く雇用環境や地域産業の雇用動向等に関するガイダンス等の実施

「マッチングの促進」

新やまぐち産学マッチング事業

⇒ 生徒の適切な職業選択と県内優良中小企業とのマッチングの促進

◇ 高校と地元企業による交流フェア

- ・ 学校において、高校生と地元優良中小企業で働いている方との交流会の実施
- ・ 交流フェアの企画・渉外を担当する、産学連携コーディネーターの配置（公立学校に2名配置）

◇ 就職支援を担う人材等配置

【就職に向けた伴走型支援を行う人材等（公立学校に22名、私立学校に4名配置）】

- ・ 1年時から個別相談等を行い、生徒の希望・適性に沿った伴走型支援の実施
- ・ キャリアデザインから就職に向けた個別相談・マッチングまでを総合的に支援
- ・ 求人情報等を集約し、県内全域で共有

【総合支援学校就職支援コーディネーター（公立学校に4名配置）】

- ・ 総合支援学校に在籍する生徒の現場実習先の開拓、就職支援
- ・ 障害者雇用に関する理解促進

◇ ふるさと山口企業合同就職フェア

- ・ 生徒、保護者と企業の採用担当者との面談

◇ 県内就職促進協議会

- ・ 教員等と企業の採用担当者との情報交換

◇ 県内企業訪問（応募前職場見学等）

- ・ 応募前職場見学、教員等による企業訪問・職場定着に向けた支援

新やまぐちリーディングカンパニー連携事業

⇒ DXを推進している企業や各産業分野で主導的な地位にある企業と連携した企業見学・実習を推進

◇ やまぐちリーディングカンパニー訪問事業

- ・ DXに関する取組や働き方改革を推進している企業への訪問、企業で働いている方との意見交換等を実施

◇ デジタルスキル習得支援事業

- ・ 産業界のDXの進展に伴い必要となる知識・技術の習得を支援
- ・ 企業や学校の施設・設備を活用した実習を実施

◇ ICTを活用した就職支援：県内企業情報の提供、労働法制等について学ぶ動画の配信等

【関係部局等との連携】

産業労働部・山口労働局・市町・商工会議所 他

就 職 を 希 望 す る 生 徒 の 進 路 実 現

（生徒の主体的な県内就職・県内定住の促進）

令和6年度明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業 主な事業の対象・開催日等

1 高校生キャリアデザイン支援事業

○ ものづくり産業魅力体験セミナー

対 象：県立高等学校、県立中等教育学校に在籍する高校1、2年生

○ やまぐち魅力発見セミナー

対 象：公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校に在籍する高校1、2年生及び保護者

○ やまぐち仕事探究セミナー

対 象：公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校に在籍する高校3年生及び保護者

2 やまぐち産学マッチング事業

○ ふるさと山口企業合同就職フェア

対 象：公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校に在籍する高校1、2年生及び就職希望の3年生並びに保護者

開催日：6月10日(月)【下関】、6月12日(水)【下松】、6月17日(月)【岩国】
6月19日(水)【宇部】、6月20日(木)【山口】

○ 県内就職促進協議会

対 象：公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校

I 期	開催予定日・会場：	岩国・柳井地区	5月28日(火)	シンフォニア岩国
		周南地区	5月17日(金)	ほしらんどくだまつ
		山口・防府地区	5月9日(木)	県庁職員ホール
		宇部・山陽小野田地区	5月21日(火)	山口県産業技術センター
		下関地区	5月13日(月)	海峡メッセ下関
II 期		萩・長門地区	5月15日(水)	萩市民館
		県東部	6月7日(金)	ほしらんどくだまつ
		県央部(I)	5月30日(木)	県庁職員ホール
		県央部(II)	5月31日(金)	県庁職員ホール
		県西部	6月11日(火)	海峡メッセ下関

※ II期：I期で参加できなかった企業が参加

県東部及び県西部は製造業を中心とした協議会

※ 公務員説明会・・・5月31日(金) 県庁職員ホール

3 やまぐちリーディングカンパニー連携事業

○ やまぐちリーディングカンパニー訪問事業

対 象：県立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校に在籍する高校1、2年生及び保護者

○ デジタルスキル習得支援事業

対 象：県立高等学校（職業に関する学科、総合学科）

令和 7 年度全国高等学校総合体育大会（中国ブロック）について

令和 6 年 5 月 高校総体推進班

1 全国高等学校総合体育大会とは

全国高等学校総合体育大会は、通称「インターハイ」とも呼ばれ、学校対抗で行われる高校生スポーツの総合体育大会で、ブロックごとの輪番により開催されている。

開催年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
ブロック	関東	北信越	四国	北海道	北部九州	中国
開会式開催都道府県	群馬県	福井県	徳島県	北海道	福岡県	広島県

2 目 的

全国高等学校総合体育大会は、教育活動の一環として高等学校（中等教育学校後期課程を含む）の生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生活動も含め生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とする。

3 令和 7 年度全国高等学校総合体育大会

大会愛称	『開け未来の扉 中国総体 2025』
スローガン	『輝け君の青春 刻め努力の軌跡』
主催	(公財) 全国高等学校体育連盟、 開催地都道府県、同教育委員会、関係中央競技団体、 ※競技種目別大会は、会場地市町村及び同教育委員会を含む
後援	スポーツ庁、(公財) 日本スポーツ協会、NHK
開催期間	令和 7 年 7 月 23 日～8 月 20 日 総合開会式：7 月 24 日（広島市）



シンボルマーク

総合ポスター図案

4 本県開催 6 競技における競技日程及び競技会場

競技種目	競技日程（令和 7 年）	競技会場
体操（新体操）	8 月 9 日～10 日	J:COM アリーナ下関（下関市総合体育館）
水泳（水球）	8 月 17 日～20 日	山口きらら博記念公園水泳プール
卓球	7 月 31 日～8 月 4 日	J:COM アリーナ下関（下関市総合体育館）
ソフトテニス	(男) 7 月 25 日～27 日 (女) 7 月 29 日～31 日	宇部市中央公園テニスコート
バドミントン	8 月 5 日～9 日	・キリンレモンスタジアムソルトアリーナ防府 ・維新百年記念公園維新大晃アリーナ ・やまぐちリフレッシュパーク
アーチェリー	8 月 7 日～8 日	愛宕スポーツコンプレックス 陸上競技場

5 競技種目別大会開催に向けた準備

(1) 県開催競技種目別大会会場地派遣教員について

競技種目別大会の円滑な準備及び運営を図るため、県高等学校体育連盟の専門部に所属する教員を会場地実行委員会へ派遣し、従事している。

(2) 高校生活動について ※県高体連と連携

○ 山口県高校生活動推進委員会：7 校 24 名

・「広報・おもてなし活動」「競技会場及びその周辺等における運営等の補助業務」を行う。

○ 「インターハイ応援サポーター」を高体連加盟校（76 校）から募集

・ 県推進委員会で企画する取組やイベントへの協力意思のある高校生が大会開催を盛り上げる。

6 今後の主なスケジュール（R6）

5 月 ・ R7 全国高校総体山口県実行委員会を設立、第 1 回実行委員会開催（5/15）

・ 高校生活動「県推進委員」決定（5/15：県推進委員会立ち上げ）

7 月 ・ 北部九州総体 2024 開催（7/21～8/20 総合開会式 7/27：福岡県久留米市）

9 月 ・ 第 2 回実行委員会（9 月開催予定）

11 月 ・ カウントダウンイベント（中国 5 県で実施予定）

2 月 ・ 第 3 回実行委員会（2 月開催予定）

令和7年度全国高等学校総合体育大会競技会場・競技日程（山口県以外開催競技）

◎：総合開会式 ○：競技種目別開会式 ■：競技種目別開会式後競技 ●：競技 ◆：競技後閉会式 □：競技種目別閉会式

県名	競技種目	会場 市町村名	競技会場	7月							8月									
				23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9
広島県	総合開会式	広島市	広島県立総合体育館	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	陸上競技	広島市	ホトスタッフフィールド広島	◎	●	●	●	●	◆											
	水泳	競泳	広島市 ひろしんビッグウェーブ																■	●
		飛込	福山市 福山通達ローズアリーナ																■	●
	ローイング	福山市	ふくやま芸術文化ホール									○								
			戸田川渚艇場										●	●	●	◆				
	剣道	広島市	広島県立総合体育館														○	●	●	◆
	テニス	福山市	ふくやま芸術文化ホール					○												
		尾道市	竹ヶ端運動公園庭球場							●	●	●	●	●	◆					
	登山	安芸太田町	安芸太田町加計体育館																□	
			恐羅漢山、十方山、深入山														●	●	●	●
鳥取県	相撲	鳥取市	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館	■	●	◆													■	●
	弓道	米子市	鳥取県立武道館									■	●	◆						
	自転車競技	トラック	倉吉市 エースバック未来中心									○								
		ロード	倉吉自転車競技場									●	●	●						
	ロード	倉吉市	倉吉市・北栄町内											◆						
		北栄町	倉吉市・北栄町内											◆						
	ホッケー	鳥取市	とりぎん文化会館									○								
			ヤマタスポーツパーク補助競技場									●	●	●						
	ウエイトリフティング	米子市	鳥取県立八頭高等学校									●	●	●	◆					
			米子コンベンションセンターBIG SHIP														○	●	●	◆
島根県	体操	浜田市	島根県立体育館(竹本正男アリーナ)									○	●	●	◆					
	バレーボール	松江市	松江市総合体育館					○	●	●	◆									
			鹿島総合体育館						●	●										
	レスリング	雲南市	三刀屋文化体育館アスナル				■	●	◆											
	フェンシング	安来市	安来市総合文化ホールアルテピア													○				
			安来市民体育館														●	●	●	◆
	なぎなた	出雲市	出雲だんだんとまとアリーナ(出雲市総合体育館)									○	●	●	◆					
岡山県	バスケットボール	男子	岡山市 ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)				○	●	●	●	◆									
		女子	岡山市 ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)				○	●	●	●	◆									
	バレーボール	岡山市	岡山市総合文化体育館					●	●											
			岡山市総合文化体育館													○	●	●	◆	
	ハンドボール	倉敷市	総社市 スポーツセンター体育館(きびじアリーナ)									●	●	●	◆					
			倉敷市 芸文館									○								
			水島緑地福田公園体育館									●	●							
			中山公園体育館									●	●	●						
			倉敷市 倉敷体育館									●	●	●						
	ソフトボール	津山市	岡山県立倉敷育陵高等学校体育館									●	●							
			津山総合体育館									○								
			津山総合体育館									●	●	●	◆					
			勝北総合スポーツ公園									●	●	●						
			津山市加茂町スポーツセンター									●	●	●						
北海道	サッカー	女子	室蘭市 ④美林商會アリーナ					○												
			日鋼室蘭スポーツパーク(入江運動公園陸上競技場)						●			●	◆							
			リーフラスフットボールパーク							●		●								
	サッカー	男子	伊達市 まなびの里サッカー場						●											
			根室市 Jヴィレッジ					■	●	●	●									
			根室市 根室総合グラウンド多目的運動場						●	●										
			根室市 Jヴィレッジスタジアム						●	●			●	◆						
福島県	サッカー	男子	根室市 根室総合グラウンド多目的運動場						●	●										
			根室市 Jヴィレッジスタジアム						●	●										
			根室市 根室総合グラウンド多目的運動場						●	●										
			根室市 Jヴィレッジスタジアム						●	●										
和歌山県	ヨット	和歌山市	和歌山セーリングセンター																○	●
			和歌山セーリングセンター																●	◆

◎：総合開会式 ○：競技種目別開会式 ■：競技種目別開会式後競技 ●：競技 ◆：競技後閉会式 □：閉会式

柳井地域・周南地域における再編統合により設置する新高校について（案）

1 新高校の概要

（1）学科の構成・学級数

新 高 校 A	設置学科（大学科）	学級数
	普 通 科	5 学級
	商業に関する学科	1 学級
[設置場所：柳井高校]		
新 高 校 B	設置学科（大学科）	学級数
	農業に関する学科	2 学級
	工業に関する学科	2 学級
	家庭に関する学科	1 学級
[設置場所：田布施農工高校]		

令和8年度

設置校	設置学科	入学定員
柳井高校	普通科	130(4 学級)
柳井商工 高校	ビジネス情報科	60(2 学級)
	機械科	60(2 学級)
	建築・電子科	
熊毛南高校	普通科	80(2 学級)
田布施農工 高校	生物生産科	90(3 学級)
	食品科学科	
	都市緑地科	
	機械制御科	30(1 学級)
熊毛北高校	普通科	30(1 学級)
	ライフデザイン科	30(1 学級)

（2）新高校への移行

	(令和7年度)			(令和8年度)			(令和9年度)			(令和10年度)		
5 高 校	1 年	2 年	3 年		2 年	3 年			3 年			
新 高 校				1 年			1 年	2 年		1 年	2 年	3 年

2 新高校の教育の方向性

(1) 新高校A

コンセプト

計画的なキャリア教育を推進し、普通科及び商業に関する学科の枠を越えた教育活動や課題解決に向けた探究活動を通して、確かな学力や豊かな人間性を備え、スポーツ・文化の振興や地域産業の持続的な発展など、地域・社会の活性化に貢献できる人材を育成する学校

教育の特色の方向性

【共通】

- 確かな学力と豊かな人間性を備え、主体的に行動する人材を育成するため、地域・社会の教育力を活用したキャリア教育を推進
- 普通科における商業に関する学科と連携した地域探究の推進や、商業に関する学科における進学に対応した学習指導など、普通科と商業に関する学科が併置されている環境を生かした教育活動を展開

【普通科】

- 大学等への進学など、自らのキャリアを主体的に選択することができるよう、協働的な学びや個に応じた学びを推進

【商業に関する学科】

- ビジネスの基礎から応用まで幅広く学習することができるよう、実践的・体験的な教育活動を推進

(2) 新高校B

コンセプト

地域・社会や異校種等との連携・協働による課題解決に向けた探究的な教育活動や、農業、工業及び家庭に関するそれぞれの学科の枠を越えた実践的・体験的な活動を通して、高度な専門性と豊かな人間性を備え、地域・社会や産業の持続的な発展を担う人材を育成する学校

教育の特色の方向性

【共通】

- 高度な専門性と豊かな人間性を備え、産業の持続的な発展を担う人材を育成するため、地域・社会や異校種等との連携・協働による実践的・体験的な教育活動を推進
- 食料生産から食品加工・調理、販売までといった6次産業化を踏まえた活動や、衣食住に関わる教科等横断的な教育活動など、三つの専門学科を併置した環境を生かした教育活動を展開

【農業に関する学科】

- 農業生産や食品加工に関する学科、土木・造園に関する学科を設置し、農業に関する幅広い知識と技術の習得をめざした教育活動を展開

【工業に関する学科】

- 機械、建築に関する学科を設置し、機械、建築に関する分野に必要な知識・技術の習得をめざした教育活動を展開

【家庭に関する学科】

- 食物、被服等のコースを設定するなど、家庭に関する知識・技術の習得をめざした教育活動を展開